

# 2007年硕士研究生入学考试试题

科目名称: 基础日语 共9页 第1页

注: 请将试题做在标准答题纸上, 在题签上做题无效!

{文字・語彙} (合計 30 点)

問題Ⅰ. 下線の漢字をどう読むか、解答用紙に平仮名でつけなさい。(0.5点 X20=10点)

- <sup>1</sup>耐久    <sup>2</sup>礎    <sup>3</sup>先鋭化    <sup>4</sup>梃子    <sup>5</sup>鑄型    <sup>6</sup>介錯    <sup>7</sup>焼酎    <sup>8</sup>奔走    <sup>9</sup>畝  
<sup>10</sup>母屋    <sup>11</sup>膨張    <sup>12</sup>度肝    <sup>13</sup>巖    <sup>14</sup>赤裸々    <sup>15</sup>凡庸    <sup>16</sup>松籟    <sup>17</sup>芸事    <sup>18</sup>俘虜  
<sup>19</sup>極意    <sup>20</sup>発句

問題Ⅱ. 下線の片仮名を、漢字で解答用紙に書きなさい。(1点 X10=10点)

1. 琴をカナでる。
2. ツミをえて流される。
3. 精神のジュウソクを求める。
4. 目をハンガンにして窺う。
5. 食事の支度でセワしく働いている。
6. 新しい生活様式が国民にシントウする。
7. ここから多くの人材をハイシュツしている。
8. 子供たちはロジを通過して、庭に入っていった。
9. 街道はほとんど麻痺状態で、ヘイゼイ一時間足らずのところ、三、四時間もかかる。
10. 俳句は文学のハンチュウに属することはもちろんであるが、…

問題Ⅲ. 次の外来語を中国語に訳しなさい。(1点 x10=10点)

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1. モザイク    | 2. サーカス   |
| 3. メカニズム   | 4. ハンター   |
| 5. クローズアップ | 6. ゴシック   |
| 7. トランジスター | 8. ルネッサンス |
| 9. ペニシリン   | 10. ノウハウ  |

{文法・読解} (合計 75 点)

問題 I. 下線のところに何を入れるか、次の A-D から一つ選びなさい。(1 点 X35=35 点)

1. ついには、まったく前世紀の遺物とっていい「赤とんぼ」まで借り出される\_\_\_\_\_でした。  
A. あげく                      B. わけ                      C. しまい                      D. しまつ
2. 北海道では、衣服には本州では東北地方ではないと\_\_\_\_\_ような方式が受け継がれている。  
A. 見えない                      B. 見えられない                      C. 見られない                      D. 見させない
3. ちょっとの間、というので口約束で貸した\_\_\_\_\_, 返してくれと言っても返してくれない。  
A. ところが                      B. ところに                      C. ところへ                      D. ところで
4. 古池\_\_\_\_\_蛙飛び込む水のおと。  
A. に                      B. へ                      C. や                      D. よ
5. 賑やかな蟬の声が激しく耳を打っている\_\_\_\_\_に、やがて耳鳴りのように無感覚になって、いつの間にか深い静寂に取り込まれていく。  
A. とき                      B. あいだ                      C. うち                      D. ま
6. 力いっぱいぶつかっていったところに\_\_\_\_\_を食って私は仰向けさまにひっくり返った。  
A. とたん                      B. はずみ                      C. ちから                      D. 瞬間
7. 月も星もない真っ暗な夜だ。私たちはたいまつを\_\_\_\_\_に、夜道を急いだ。  
A. たより                      B. さかい                      C. てづな                      D. かわきり
8. この桜が咲くに\_\_\_\_\_, その花の下で交わした契りを思い出す。  
A. さいして                      B. つけて                      C. かけて                      D. あたって
9. 産業革命は急速に資本主義を発展\_\_\_\_\_, 手工業とその周囲にまつわりついていた封建的社会的残り滓を減ぼしてしまった。  
A. して                      B. されて                      C. させて                      D. させられて
10. カメラが\_\_\_\_\_欲しいが、今のところあまり金がないから買えない。  
A. ほしくては                      B. ほしければ                      C. ほしかろうには                      D. ほしいには
11. お客様、申し訳ありませんが、機内持ち込みのお荷物をご自分で\_\_\_\_\_ください。  
A. お持ちになって                      B. お持ちして                      C. 持って                      D. お持ちいただいて
12. 社長、そのお荷物は私が\_\_\_\_\_。  
A. お持ちになりますか                      B. お持ちになりますでしょうか

- C. お持ちいたしましょう D. お持ちでいらっしやいます
13. ご希望ならサンプルを\_\_\_\_\_。いろいろございますよ。
- A. ご覧に入れましょう B. 承りましょう  
C. 拝見しましょう D. お目にかかりましょう
14. 今ご注文いただきますと、今日中には\_\_\_\_\_と思います。
- A. お届けいたす B. お届けできる  
C. お届けられる D. お届けになれる
15. 先日送っていただいた計算書に間違いがございましたので、\_\_\_\_\_。
- A. お詫びになります B. お詫びいたします  
C. ご報告になります D. ご報告いたします
16. 担当のものが、ご用件を\_\_\_\_\_ので、少々お待ちください。
- A. 伺わせてまいります B. 伺いに見えます  
C. 承りに見えます D. 承りにまいります
17. 恐れ入りますが、もう一度ご検討\_\_\_\_\_でしょうか。
- A. 願わせます B. 願えません  
C. 願われます D. 願わせません
18. (奥さんへの電話で) ブラウンさんから電話があったと\_\_\_\_\_。
- A. お伝え願います B. 申し上げます  
C. おっしゃってください D. おっしゃっていただけてください
19. (目上の人に) 金曜日にパーティーをいたしますが、\_\_\_\_\_。
- A. 来ますか B. 来てくださいますか  
C. いらっしやいませんか D. いらっしやりたいでしょうか
20. (上司の部屋へ来客を案内して) 課長、日本商事の\_\_\_\_\_。
- A. 山本さんをお連れしてまいりました  
B. 山本様がお見えになりました  
C. 山本様がまいられました  
D. 山本さんをお連れいただきました
21. ここ1ヵ月\_\_\_\_、彼から来た連絡は、たった1行のメールだけだ。

- A. ときたら B. というのに C. というもの D. ということは
22. あいつにお金を貸した\_\_\_\_絶対に戻ってこないから、貸さないほうがいいよ。
- A. ものの B. が最後 C. ものなら D. といえども
23. 酒の量を減らした\_\_\_\_あと2、3ヵ月の命なんだから、飲みたいだけ飲もう。
- A. からこそ B. 限り C. ところで D. までも
24. テニスがお上手ですね。うちの息子に教えて\_\_\_\_くれませんか。
- A. さしあげて B. くださって C. もらって D. やって
25. 十分な準備を\_\_\_\_、自信を持って試験に臨むことができる。
- A. するこそ B. するさえ C. してさえ D. してこそ
26. 「週末にどこか遊びに行きませんか。」
- 「それが、やってもやっても仕事が\_\_\_\_よ」
- A. 終わっているんです B. 終わりそうなんです
- C. 終わらないんです D. 終わらなかったんです
27. この仕事は、英語が話せるに\_\_\_\_が、話せなくてもできることはできる。
- A. 限らない B. こしたことはない C. はあたらない D. すぎない
28. 寒すぎて、エアコンをつけてもなかなか部屋が\_\_\_\_。
- A. 暖めない B. 温まらない C. 暖かくない D. 暖めていない
29. 学生\_\_\_\_学校、学生が勉強しやすい環境をととのえることが大切です。
- A. からある B. あつての C. とあれば D. とあつて
30. 彼が難しい国家試験に合格したのも、それまでの努力の積み重ねが\_\_\_\_こそだ。
- A. あれば B. あつた C. あり D. ある
31. 「これを直すのに、いくらぐらいかかるでしょう？」
- 「そうですね、はっきりは言えませんが、ま、3万から4万と\_\_\_\_でしょう。」
- A. したところ B. いうもの C. いったところ D. いうものでもない
32. 彼女は店の経営者として手腕を発揮する\_\_\_\_、デザイナーとしても活躍している。
- A. かたわら B. かたがた C. ついでに D. がてらに
33. あの人にうちに泊まってもいいなんて\_\_\_\_ものなら、いつまでいるか分からないでよ
- A. 言う B. 言って C. 言おう D. 言った

34. 珍しい\_\_\_\_、いつも遅刻の中山さんが今日は一番に来ていますよ。

- A. ものが      B. ことが      C. ものを      D. ことに

35. \_\_\_\_壊し、\_\_\_\_壊ししながら、やっと満足のいく作品をつくり上げた。

- A. 作っても、作っても      B. 作っては、作っては  
C. 作るなら、作るなら      D. 作れば、作れば

問題Ⅱ. 次の文章を読んで、後の問の答えを選びなさい。

<文章1> (2点X5=10点)

「①」ということわざがある。魚を捕ろうとして森へ行っても魚はいない。このことから「方法が間違っているのは、求めてもどうにもならない。」という意味。「②」最近の漁業では、海だけでなく森の自然が魚にとって大変重要だと考えるようになってきた。③魚を捕るために森に注目することは決して間違いではなかったのだから面白い。

宮城県では、カキの養殖が盛んな気仙沼湾の漁師が、山に木を植えている。汚れた湾の水を浄化し、環境を守ろうという運動の一つである。気仙沼の汚染はかなりひどく、家庭やホテルから出る排水のために、アワビ、昆布などの収穫は大きく減っている。主力産業のカキの成長も遅くなり、倍近い時間がかかるようになった。そこでカキ養殖者の畠山重篤さんが中心になって、この運動を始めた。「海は森の恋人」が合言葉だ。

海の水を運んでくるのは川。川の水は山からくる。山に木が多いと、しっかり張った根が土を抱え込み、その土に雨水がたっぷり染み込んでゆく。土の中の栄養分が溶けたこの水がゆっくり川へ、そして海に流れ込んで、気仙沼湾の水を豊かにするのである。

畠山さんたちと一緒に植樹をした、湾の上流の岩手県室根村の人たちも、海と山のかかわりに注目したこの運動に期待を寄せている。

問1. 「①」に入れることわざを次の中から選びなさい。

- A. 木によりて魚を求む  
B. いつも柳の下のどじょうはいない  
C. 漁夫の利  
D. 魚心あれば水心

問2. 「②」 ②入れる言葉を次の中から選びなさい。

- A. しかし B. さて C. つまり D. それで

問3. ③「魚をとるために森に注目することは決して間違いではなかったのだから面白い」とあるが、なぜ面白いのか。

- A. ことわざに言われているように、魚を捕るには森へ行けばよいから。  
B. ことわざに言われているように、魚を捕るには森へ行ってはいけないから。  
C. ことわざに言われていることと反対で、魚を捕るには森へ行かなければならないから。  
D. ことわざに言われていることと反対で、魚を捕るには森へ行ってはいけないから。

問4. 第三段落では、何について説明しているか。

- A. 海の汚染の原因  
B. 海と山のかかわり  
C. 人間と環境の問題  
D. 山に木を植える運動

問5. 最近の漁業は以前と比べて何が変わってきたのか。

- A. ただ捕るだけでなく、養殖をするようになった。  
B. 人手不足が深刻になった。  
C. 機械化によって魚を捕る技術が進歩した。  
D. 環境問題に関心を持つようになった。

<文章2> (1点X10=10点)

一つは世間の人々が見ると、「自分は変なことをしているのではないか?」「笑われるのではないか?」「出過ぎているのではないか?」という一種の卑屈さを伴った恐れとも言うべき意識であり、もう一つは論理を追って自己の立場を認識した上での自己を対象化する「他人の目」である。

問1: 「伴った」はどの言葉を修飾しているか。

問2: 「認識した上での」は、どの言葉を修飾しているか。

この場合、大人たちの批判の多くは、自分たちの過ごしてきた青春時代の青年像とは余りにも違う現代の気ままな若者たちの姿に、かつての抑圧された、常に他人の目を意識しなければならなかった、屈辱にあふれた

自己の青春の像を重ね合わせてつぶやく、悔恨と羨望と嫉妬の混じりあったものが多い。

問3: 「批判の多くは」どこにかかっているか。

問4: 「若者たちの姿に」はどの言葉にかかっているか。

問5: 「抑圧された」はどの言葉を修飾しているか。

姑の嫁いびりが過去長い年月続いてきたのは、自分たちが嫁の時代にされたことを、自分が姑の立場に立った時、再び次の世代に強要することで、辛うじて自分を慰めてきたからである。「他人の目」を常に気にしなければならぬ長い間の習慣もまたそういうようにして幾世代も続いてきた。

問6: 「…のは」はどこにかかっているか。

問7: 「嫁の時代にされたことを」を受けているのはどの言葉か。

問8: 「気にしなければならぬ」は何を修飾しているのか。

現に、この文章を書いているのも、世間で言われている若者たちに対する批判に同調しようと思ったからではなく、実はそのような若者たちを育て上げた大人たちが相変わらず後生大事に抱えて、奉っている「他人の目」に、なにを卑屈になることがあろうと、思っているからなのである。

問9: 「大人たちが」はどこにかかっているのか。

問10: 「なにを」はどこまでにかかっているのか。

### <文章3> (1点X12+1点X8=20点)

さらに十日ほどすると、なぜか私だけがその祖父のうちに引き取られることになった。そして私は根岸のお行の松に近いある横町(a)の奥の小さい古家(b)に引きとられていった。

①そこには祖父のほかにお栄という二十三四の女がいた。

私の周囲の空気はまったく今までとは変わっていた。すべてが貧乏(c)くさく下品(d)だった。

ほかの同輩が皆自家に残っているのに、自分だけがこの下品な祖父に引き取られたことは、子供ながらも面白くなかった。しかし不公平には幼児から慣らされていた。今に始まったことでないだけ、なぜかを他人に訊(e)く気も私には起こらなかった。しかし②こういう風にして、③こんなことが、これからの生涯(f)にもた

びたび起こるだろうという漠然(g)とした予感が、私の気持ちを寂しくした。それにつけても私は二ヶ月前に死んだ母を憶(h)い、悲しい気持ちになった。

父は私に積極的につらく当たることはなかったが、常に常に冷たかった。が、④このことには私はあまりに慣らされていた。⑤それが私にとって父子関係(i)の経験としての全体だった。私はほかの同胞の同じ経験を⑥それに比較するさえ知らなかった。それゆえ、私は⑦そのことをそう悲しくは感じなかった。

母はどちらかといえば私には邪慳(j)だった。私はことごとくに叱られた。実際私はきかん坊で我儘(k)でもあった。が、同じことが他の同胞では叱られず、私の場合だけでは叱られるようなことがよくあった。しかし、⑧それにもかかわらず、私は心から母を慕(l)い愛していた。

問 11: a~l の \_\_\_\_\_ のついた漢字の読み方を記しなさい。

問 12: ①~⑧の \_\_\_\_\_ のついた指示語は何を指しているのか。その意味を書きなさい。

### {翻訳} (合計 30 点)

問題 I. 次の文で下線のある部分を中国語に訳しなさい。(2 点 x5=10 点)

1. P51 など零戦をしのぐ戦闘機がよたよた飛んでる「赤とんぼう」を発見して、餌食にしてやろうと襲い掛かると、あっという間に通り過ぎてしまう。
2. 母親の声を、決して空耳でなく聞いた。
3. 今を去る 50 年。
4. 医者上がりの志士。
5. 作家の感動に火を点ずる。

問題 II. 次の言葉を日本語に訳しなさい。(2 点 x5=10 点)

1. 为大义而牺牲
2. 壮志未酬
3. 借酒消愁
4. 捡一条命
5. 不胜感慨

問題 III. 次の古典文を現代語訳にしなさい。(10 点)

仁和寺にある法師、年寄るまで石清水を拜まざりければ、心うく覚えて、ある時思ひ立ちて、たゞひとり、

徒歩より詣でけり。極楽寺・高良などを拝みて、かばかりと心得て帰りにけり。

さて、かたへの人にあひて、「年来思ひつること、果し侍りぬ。聞きしにも過ぎて尊くこそおはしけれ。そも、参りたる人ごとに山へ登りしは、何事かありけん、ゆかしかりしかど、神へ参るこそ本意ほいなれと思ひて、山までは見ず」とぞ言ひける。

少しのことにも、先達はあらまほしき事なり。

{作文} (合計 15 点)

題目：2006年

字数：300字ぐらい

文体：普通体 (だ、する)

段落：三段落